

『富里市森林再生プラン』の推進について

市内の森林は、令和元年の台風による風倒木被害などにより、適正な維持管理が行き届いていない様子が多く見受けられます。

市では、市内の森林が持続可能な管理で、森林の有する多面的機能が発揮できるよう再生するための、『富里市森林再生プラン』を策定しました。

令和2年度は、市有地である旧岩崎家末廣別邸敷地内で実証を行い、木質バイオマスを利用することで、伐採費用などの経費削減が図られ、森林再生に効果的であるという成果が得られました。

現在、民有林においても、森林所有者は、実質負担無く整備が行えることから、同様の手法により、森林再生に着手しました。なお、伐採後は、豊かな自然環境を保全するため植栽などの造林を行います。

市では、今後、森林が適正に管理され、市民が森林の持つ機能を十分享受できるよう、再生プランの推進に努めてまいります。

森林再生(民有林)の様子

▼再生前



▼再生後 (イメージ)



▼再生中



問合せ先

担 当 経済環境部農政課基盤整備班

担当者 藤田

電 話 0476-93-4944【直通】

FAX 0476-93-2101

『富里市森林再生プラン(令和2年11月策定)』

■ 現状

■ 課題

- 荒廃森林の増加
- ・適切な管理ができない



- ・森林の有する多面的機能を十分に発揮できていない森林
- ・災害に弱い森林

■ 富里市森林再生プランに基づいた再生



- 豊かな自然環境を保全し、森林の有する多面的機能が発揮できる森林へ
- ・災害に強い森林へ
- ・地球温暖化防止など環境に配慮し、持続可能なエネルギー資源として木質バイオマスの利用促進
- ・木材の利用として、木質バイオマスのエネルギー利用で、伐採費用の経費削減が可能

富里市森林再生プラン 富里市 コーディネート 森林所有者 ・適切な管理ができていない森林・災害に弱い森林 ・災害に弱い森林



